

沖縄の民間の支援をまとめたポータルサイト



www.kakehashi.okinawa



www.kakehashi.okinawa
PASS 2023

まずは実際にアクセスしてみてください
(日々ブラッシュアップしているのでデザインの変更があります、資料は初期デザインです)

カケハシオキナワと は

カケハシオキナワは、

沖縄の民間の支援団体を集めたホームページです。

このサイトを通して「地域に貢献したい人や企業」が「支援団体」繋ぐ架け
橋となり

地域全体で課題に取り組みやすい社会を作ること。

「生活困窮者」にとっても支援を見つけられ、助けになるサイトを目指しま
す。

「私たちはきっと繋がりが合うだけで救える人がいる」
どうかそのカケハシになるポータルサイトになりますように

ポータルサイト制作までのきっかけ

きっかけは「社会貢献したい企業や人の声」（那覇青年会議所）の話し合いから

- ▶ きっかけ/地域に支援したいけど方法がわからなかった企業たちの声
- ▶ 課題① 民間の支援情報の見つけづらさ
- ▶ 課題② 支援の重複の恐れ
- ▶ 課題③ 支援の不透明さ
- ▶ 課題④ そもそも生活困窮者にとっても支援団体や相談員にとっても困ること
- ▶ なぜポータルサイトがないのか？ 支援の情報が見つかりづらいのか？
- ▶ 課題のまとめ

きっかけ/地域に支援したいけど 方法がわからなかった企業たちの声

数多く存在する社会問題にどう立ち向かうか。企業として何か力になれないか。

その日、様々な仕事や立場を持つ青年20歳～40歳の那覇青年会議所のメンバーたちは考えていた。



▶□企業だからできることはなにか。企業で新たに何か支援活動を始めてみる？いや支援団体を応援しよう！

どちらにしてもニーズが知りたい、よし支援団体を調べてみよう！

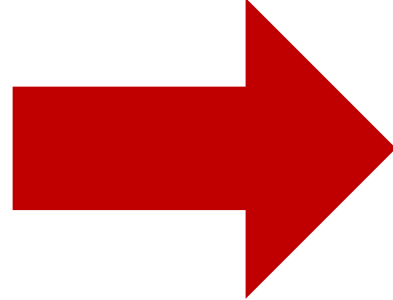
・・・あれ、あまり情報が出てこないな（発信が得意な一部の支援団体が出てくる）

思い描いていた理想 企業から社会貢献として支援団体を応援した かった

社会貢献したい企業や
人



直接の繋がりを大事にしたい。
(エンゲージメント)



繋がれない・課題

地域のNPO・支援団
体



非営利であるが故の資金調達、人不足などの課題を抱えるNPOや支援団体に、繋がって企業の寄付やボランティア参加を行おうと考えたが繋がることが難しかった。

理由は次のページ▶□

課題① 民間の支援情報の見つけづらさ

行政の制度や施策をまとめた支援情報のポータルサイトはある。

しかし 民間の支援情報をまとめたポータルサイトが無い。

厳密には子ども食堂、子どもの居場所をまとめる民間の支援団体の情報をまとめたサイトはあるが、行政により補助金をもらった団体が主である。（別紙:ポジショニングマップ参照）

支援先の選択肢が絞られる、もっと色々な支援の方法や必要としているところに支援したい。寄付ではなく、支援団体とのエンゲージメント（繋がり・愛着）を大事にしたい。けど見つけるのが難しい。



参考：①ポジショニングマップポータルサイトについて

課題②NPO・支援団体の情報発信の課題

非営利活動であるが故に、課題がある。

- ・ 資金調達
- ・ 人材不足

そして広報に関する課題

支援活動が忙しく、広報に力が回らない問題

SNSなどの広報は行なっている団体はあるが、

フォローして情報を取得する方はエンゲージメント（繋がり）が強いと思われる。が、

支援活動を知らなかった方が、新たに知り、
出会う部分の広報が難しい

資金不足だから広報不足？
広報不足だから人材不足？



課題③ 支援の不透明さ

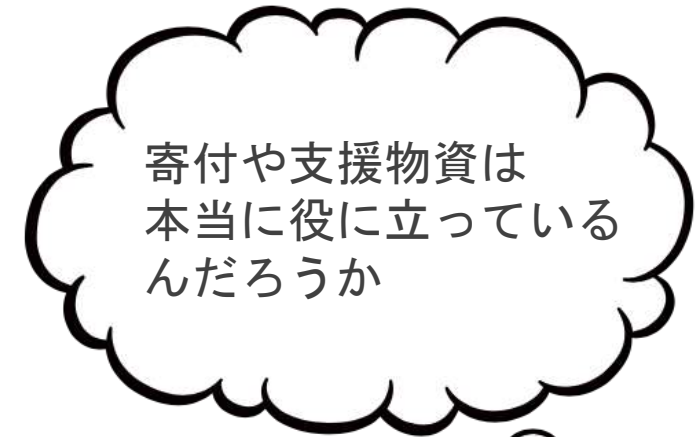
「社会貢献したい企業や人」は生活困窮者支援のための寄付や、物資支援をするにあたりどのような支援が行われているのかが知りたい。

テレビや新聞で世の中で困っている人がいるという情報は知っているが具体的に誰がどこでどのように困っていて何が必要とされているかがわからない。

支援活動は地域で積極的、かつ効果的になされているが、多くの方にとってそれが不透明で信頼性を得るのが難しい。

参考②：世界人助け指数ワースト

参考③：なぜ日本人は寄付をしないのか—日本寄付財団



他にもこんな課題 が

支援団体の情報が見つからないことで困るのは
「社会貢献企業が支援団体を探しづらい」ということだけではなく

新たに支援活動を考える上で活動が
「既存の支援と重複する恐れ」があることや、
「生活困窮者、あるいは陥る恐れがある方探せない」が支援方法を探すにも課題
がある

また、支援団体同士の協働、繋ぎに関しても横の繋がりが作りづらい。

支援の重複の恐れ

支援団体の情報がまとめられていないことで
誰がどこでどのような支援をしているのか

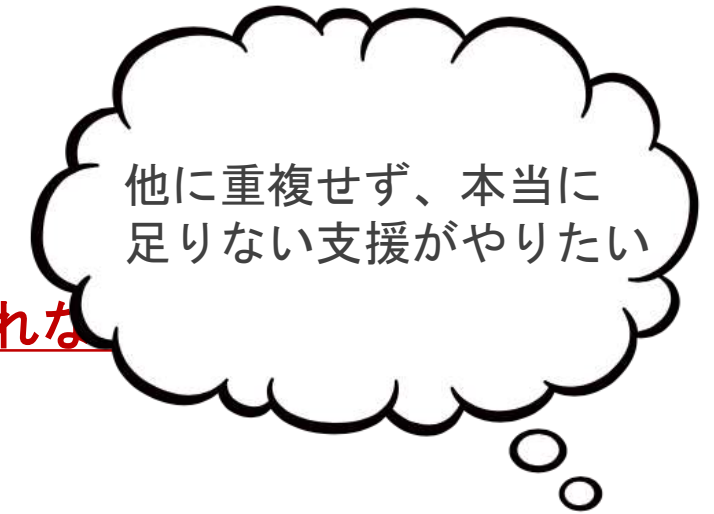
必要だと思って 新たな支援活動を始めても重複しているかもしれない

支援に参加する方の気持ちとしては

それ効率的では無いし本当に足りないところに必要な支援をしたい
重複するような既存の支援団体があるなら力を合わせて応援したい

これがわかれば支援に参加しやすくなる

また支援のミスマッチを防げる（例：必要としてないところに衣類の支援がいくこと等）



生活困窮者にとっても 支援団体や相談員にとっても困ること

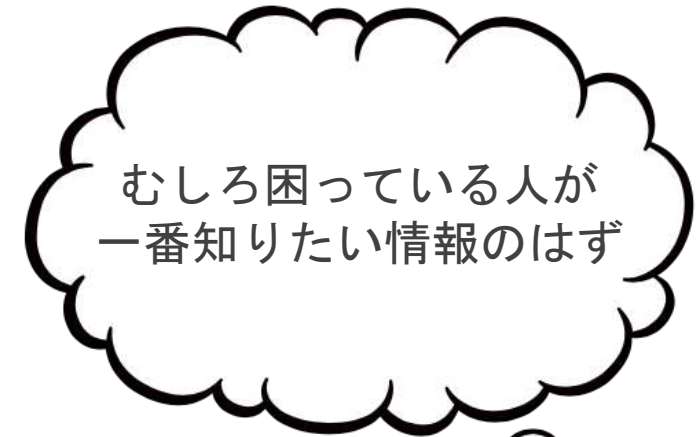
生活困窮者の相談は（例：疾病・低所得・住居の問題など同時に）複雑に複合的に絡み合っているため、どこに相談に行っているのかがわからないというのは困る。

そのため効果的なワンストップ型の相談所もあるが、忙しくて相談所に行けない人もいる。どこに支援団体があるかわかればせめて連絡だけでもできる。

また支援団体や、相談員にとっても他の民間の支援団体の情報がわからないのは横の繋がりを作りにくく、

社会全体で問題に取り組みにくい環境。

参考④：協働をさらに進めた地域づくりが重要—厚生労働省



課題「必要なところに繋がれない」

民間の生活困窮者支援は、非営利団体やボランティア団体、企業などが行っているため、その情報が散逸してしまい、必要な人々に情報が届かないという問題

もっとみんなの協力が必要だ
関心を持ってもらいたい

支援団体

どんどん増えていく生活困窮者、支援の対応に追われていく
人件費、家賃の運営費、収益があるわけじゃないからやりくりできない
支援で精一杯でPRもできない、声を出さなきゃいけないってわかってるけど

民間の支援団体って
どこにいるのか
わかりづらいな

企業・個人

企業として誰もやっていないような社会貢献がしたい
テレビやニュースで困っていることを知ったけど
自分にもできることってあるのかな？
もっと地元の支援に積極的に関わりたい



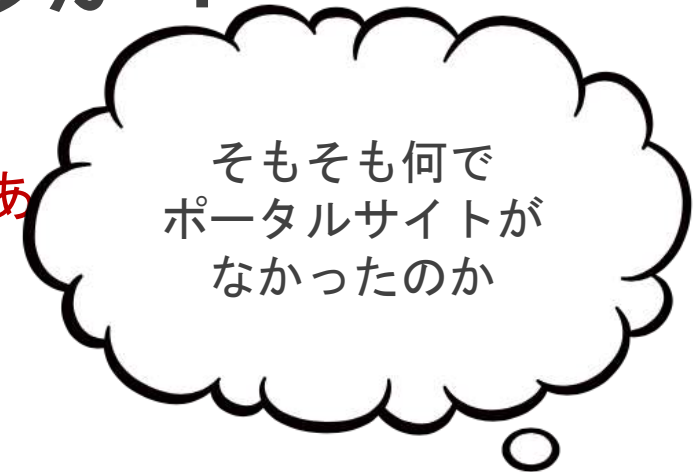
こんな私でも
支援してくれるところって
あるのかな。
どこにあるんだろう。

困っている人

高齢者孤立・母子家庭・低所得・健康面の問題
ナイトワーカー・住居を確保できない
働いても働いても現状から抜け出せない
忙しくて相談所にも行けない

なぜポータルサイトがないのか？ 支援の情報が見つかりづらいのか？

- 支援団体のデータベース、ポータルサイトの構想。
- 実はいくつかの団体が制作したり、しようと思った経緯がある
- なぜ実現できなかったのか理由を聞き取りをした結果
- 制作した後の情報更新に手間がかかる
- 以前は**NPO**がメインだったが、現在では企業も公益活動を始め、情報の整理が難しい
- 他、運営コスト問題、広報の問題など



こうした経緯からただつくるのではなく、
継続的かつ社会全体で取り組んでつくる必要がある

解決策の提案が次のページ▶□「カケハシオキナワプロジェクト（協力会の設置



カケハシオキナワプロジェクト

(より継続的・効果的なポータルサイトのために協力者を集め連携を構築していく取り組み)

① 「エフエム那覇」 — 継続性の確保・運営・保守

情報収集・情報発信・サイト運営を担う



運営を行う。情報収集・発信の拠点

継続性・広報・運営の課題をクリア

「コミュニティ放送」は、超短波（FM）放送による地域の話題や行政、観光、交通等の地域に密着したきめ細かな情報等を提供し、地域の活性化等に寄与することを目的とした地域密着型メディア。そのため相性がいい

② 「社会貢献したい企業や人」

参加例：「那覇青年会議所」

設立の資金的応援・経済界への広報・社会貢献したい企業として必要な情報



地域支援と関わるための課題のクリアを目指す

「企業」へのネットワークを生かした広報

「企業」目線での必要情報の意見・提言

「カケハシオキナワ」の活用、運営の応援

③ 「行政」

参加例：「那覇市の福祉や協働担当部署・社会福祉協議会」

支援団体同士の協働、地域コミュニティ活性化のために意見提言



行政と協働し、必要な情報を集める

行政の方針に合わせ効果的な情報収集、活用法の意見・提言

支援団体の情報提供

生活困窮者への利用の広報協力

④ 「民間の支援団体」

参加例：「NPO・子どもの居場所など」

利用者のための情報提供他、「社会貢献したい企業や人」に何を求めているか、どのような関わり方ができるかの発信



企業と関わるための課題のクリアを目指す

いま必要なもの、困っていることの意味を聞き、カケハシオキナワで解決できる方法を探す。また現在無いポータルサイトの立ち上げなので横の繋がりを生かした情報提供のお願いをする。

カケハシオキナワがあれば解決

民間の支援を一元化したポータルサイトがあれば解決できる

課題だったPRもできて
支援に協力してくれる人も
現れた！支援したい人に
繋がりがやすくなった！

足りないところを
補い、助け、支え合える社会へ

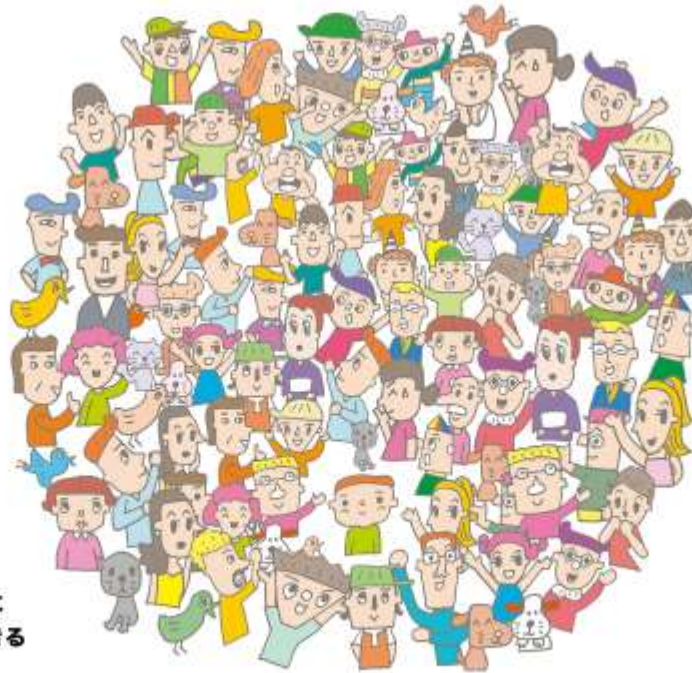
支援団体

- ・ 支援を必要としている人に繋がりがやすくなる
- ・ 相談員もサイトを利用することで、適切な相談に繋がられる
- ・ 横の繋がりネットワークが自然に構築されていく

カケハシオキナワで見つけた
支援団体に寄付・物資支援！
企業と支援団体のタイアップ！

企業・個人

- ・ 効果的なCSR・SDGsに取り組める
- ・ 企業と支援団体でタイアップ企画のきっかけに
- ・ テレビやニュースで見た問題をすぐ調べて支援に
- ・ 学生でも気軽に街の支援情報を調べることができる
実際に支援に関わり地域との関わり・学習に

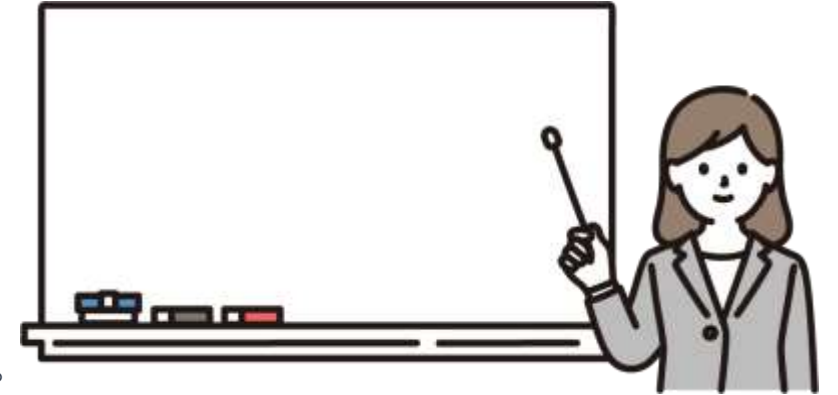


こんなに近所に
支援があるなんて
知らなかった
まずはメールしてみよう

困っている人

- ・ 時間がある時に落ち着いて探せる
- ・ たらい回しになる可能性が減る
- ・ 相談所に行けなくても探せる
- ・ 電話代が払えてない人でも
フリーWi-Fiで利用できる、相談できる

課題に対する必要性のまとめ



- 民間の生活困窮者支援をまとめたポータルサイトの必要性は、以下のように考えられます。
 1. **支援情報の一元化**：民間の生活困窮者支援は、非営利団体やボランティア団体、企業などが行っているため、その情報が散逸してしまい、**必要な人々に情報が届かないという問題があります**。そのため、支援情報を一元化したポータルサイトがあれば、**必要な人々が簡単に情報を収集し、支援を受けることができます**。
 2. **支援の効率化**：生活困窮者支援を行っている団体や企業がそれぞれ独自の支援プログラムを持っており、重複した支援や支援が行き届かない地域があるといった問題があります。しかし、ポータルサイトがあれば、**重複した支援を防ぎ、効率的な支援を行うことができます**。
 3. **支援の透明性の向上**：生活困窮者支援に対する寄付や支援物資の提供など、支援者にとってはどのように支援が行われているかが重要です。ポータルサイトがあれば、**支援の透明性を高め、支援者の信頼を得ることができます**。
 4. **社会的な問題の解決につながる**：生活困窮者支援は、単なる対処療法に留まらず、社会的な問題の解決につながると考えられます。ポータルサイトがあれば、生活困窮者支援に関心を持つ人々が増え、**社会全体で問題解決に向けた取り組みが進むことが期待されます**。
- 以上のように、民間の生活困窮者支援をまとめたポータルサイトは、支援を必要とする人々にとっての利便性や支援の効率化、支援者にとっての透明性向上、そして社会的な問題の解決につながる可能性があるため、必要性が高いと言えます。

ポータルサイトが社会貢献したい企業や人にとっての架け橋になる

1.誰でも自分が関心のある支援団体を探して直接支援することができる

例えばテレビや新聞を見て「ヤングケアラー」「ホームレス」「子どもの貧困」等、課題を知ってもどこにどんな支援をすればいいかわからなかった。ポータルサイトがあれば興味・関心がある団体を探して支援することができる。

2.相談員同士の横の繋がりが強くなる。地域のネットワークが自然に形成されていく

今までは組織同士の連携・相談員の他の支援団体の知り合いの多さ等で支援の対応が左右されてきた。自分の団体に該当する支援方法が無く、相談に来た人に対し何もせず帰す（或いはたらい回し）ことがなくなり、適切な支援団体に案内することができる。

3.困窮に直面した人にとっては、自分に該当する支援を探すことができる

急に生活が一転して困窮にあった。でもどこにいけば相談に乗ってもらえるかわからない。相談所に行ったが他に行ってくださいとたらい回しにあった。ポータルサイトがあれば、自分に該当する支援が見つられる。電話代が払えないスマホやネットカフェからでもフリーWiFiで支援と繋がる。

4.困窮に対し、解決方法を見つけることができなければ、逆に地域に足りない支援が何かわかる

5.なんとなく見ているだけでも困窮と該当する支援の知識が得られ、多くの人に関心や支援意識の向上が期待される。

うちのすぐ近所にも
頑張っている
支援団体があったんだ



参考資料

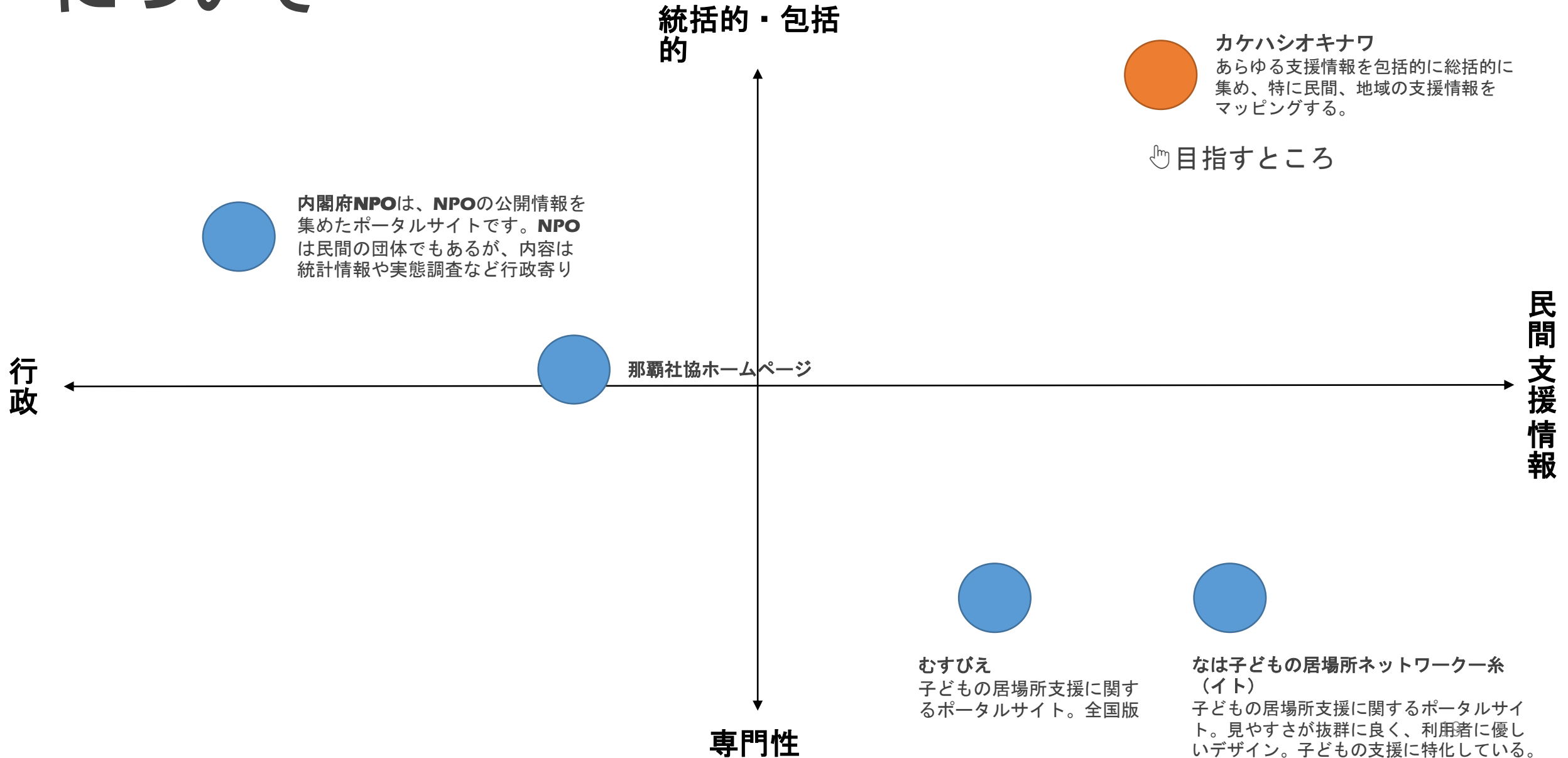
参考① ポジショニングマップーポータルサイトについて

参考② : 世界人助け指数ワースト

参考③ : なぜ日本人は寄付をしないのかー日本寄付財団

参考④ : 協働をさらに進めた地域づくりが重要ー厚生労働省

参考①ポジショニングマップーポータルサイトについて



参考②：世界人助け指数ワースト

世界人助け指数ワーストの日本

日本は世界人助け指数**118**位と世界ワースト**2**位の結果。前年の**2021**年は世界最下位。

(**2022**年**11**月、イギリスの慈善団体が発表した「**World Giving Index 2022**」にて)

引用：SDGs magazine (<https://sdgsmagazine.jp/2022/12/13/8571/>)

<https://news.yahoo.co.jp/byline/iizukamakiko/20211022-00264181>

「世界で最も寄付に冷淡な国」の1つに位置づけられてしまっている。

引用：なぜ日本人は寄付をしないのかー日本寄付財団 (<https://nippon-donation.org/papers/594/>)

NPOに寄付したことがあるか？アンケート

「どこのNPOに寄付すればいいかわからない」が31.6%

「何に使われているのか不安、NPOに信頼性がない」が28.9%。

引用：寄付をしない、「人助け指数」も最下位 そんな日本に言いたい「寄付は自分も変える」 (<https://globe.asahi.com/article/14500388>)

参考③：なぜ日本人は寄付をしないのか—日本寄付財団

「社会のために役立ちたい」と答えた人は**63.4%**

にもかかわらず、寄付やボランティアなどの具体的な利他行動の活性化にまでは、うまく結びついていない。なぜ社会貢献意識があったとしても寄付を積極的に行わないのか。何が障害になっているのか。

寄付したお金が寄付先できちんと適切に使われているのかについて不安を感じている人が約**77%**

「寄付を集める慈善団体」を信頼していない人の割合は**81%**

▶□でも市民社会の諸組織の中でも、生協、自治会・町内会、**NPO**、労働組合に対する不信感はそれほど高くはない。

なぜ日本人は寄付をしないのか—日本寄付財団 (<https://nippon-donation.org/papers/594/>)

参考④：協働をさらに進めた地域づくりが重要—厚生労働省

厚生労働省の方針

- 自立相談支援機関等が各種支援策の状況をリアルタイムで把握すること
- それぞれの関係機関等に困窮制度を周知すること
- 相互の支援や適切なつなぎに活用していくことが重要。
- 他分野の支援機関や地域住民等との協働をさらに進めた地域づくりが重要。
- 生活困窮者の抱える課題の多様化・複雑化・複合化に対してより効果的な支援を行うために、
地域共生社会を実現する地域づくりに資する取組を推進するなど関連施策との連携を強化することが必要

引用：厚生労働省：生活困窮者自立支援制度と関連施策の連携のあり方等について
<https://www.mhlw.go.jp/content/12501000/001000766.pdf>

沖縄の民間の支援をまとめたポータルサイト





支援団体の皆様へ

ホームページの掲載料は無料

生活支援団体・公益活動を行う企業・個人の情報発信を支援します。入力フォームから必要情報の掲載をお願いします。

情報発信の支援

広報担当がない団体や、ホームページなどの発信拠点が無い方もフォローします。

取材いたしますのでご連絡ください。

内容に関する意見提供

カケハシオキナワに関するご意見などがあれば、ぜひプロジェクトメンバーと一緒に沖縄で持続的かつ効果的なポータルサイトを作り上げましょう。ライングループへの参加、連絡などをお願いします。

サイトを作るにあたって気をつけていること

◆見た目

支援や福祉っぽさの雰囲気を出さず、カジュアルな見た目にする。見てて気持ちが重くなるようにしたくない。支援するのがメルカリやヤフオクで探したり出品するくらい当たり前な雰囲気を作りたい。

◆気持ち

サイトを見ていて温かい気持ちになるようにすること。暗い気持ちになるのは**NG**。関わりたいと思える支援団体と出会うために、「①支援のきっかけ②知ってほしい課題③夢・目標」を中心に団体情報に入力する

◆使いやすさ

なるべくセンテンス（文）で自分が該当する支援があることがわかるようにすること
専門用語をなるべく使わず使う人にとって優しい文章を使うこと
学力が無くても、子どもでもわかるように、愛情を持って使いやすさを求める。

◆情報の入力しやすさ

多くの支援団体が支援に忙しい中でも入力できるように、必要最低限、かつ、見る人にとって支援したくなると思えるような入力をしてもらうフォーム。代表者氏名など情報が変わる可能性がある、かつ手間がかかる恐れがあるものは記載しない。細かな情報は既存の**Web**があればそちらのリンクに進める形にする。基本的にポータルサイトで記載する情報は、企業が支援団体を見てマッチングしたいと思える、エンゲージメント（愛着・繋がり）を持つと考えられる情報に絞る。



沖縄の「支援」を集めたホームページです。

#社会貢献したい企業 #民間の支援団体 #行政等の支援機関

これら3つを繋ぎ、届ける架け橋

情報提供
募集中!



情報収集中につき現在
プレオープン中

カケハシオキナワ
KAKEHASHI, OKINAWA

現在プレオープン中

社会に貢献したい企業や人と支援団体をマッチングさせるため
民間の支援情報をおつめてます

リリース（7月）に向けて、下記内容をご協力下さいます様お願い申し上げます。

01. 支援団体の情報入力

入力は [こちら](#) をクリック。

02. 企業のCSR、SDGs活動の情報入力

入力は [こちら](#) をクリック。

2023/5/4時点のホームページです。

←何のホームページかわかること
支援の敷居を下げ、日常生活のように気軽に
カジュアルにしたいので、あまり福祉っぽく
ならないようにと意識しています。

←リリースされるまでは現在やらなければ
ならないこと、協力して欲しいことがここに記載
されています。
リリース後はまた変更する可能性があります。



あなたの好きな支援活動に 協力しよう

沖縄には、様々なアプローチで活動する支援団体、サポート機関がたくさんあります。このホームページは沖縄の支援団体を集め、「紹介する」「探す」「連絡が出来る」を手助けする目的に作られました。あなたに必要な「支援」を見つける手助けになれば。

[> 支援団体を探す](#)

[> 被支援者の声を見る](#)

物資支援や寄付をしよう

地元の支援団体を選んで直接物資支援や寄付しよう

[> 食料・物資の提供先はこちら](#)

目的からすぐに行動できるようにしています。今は4つの項目ですが増える可能性があります。

多くの人に関心を持っていただけるように「支援団体の声」「支援に協力した企業や個人の声」「支援を受けた方の声」を載せたいと思っています。声を発信したい人を募集しています。

家にあるものでも思い立ったらすぐ誰かにあげられるようにしたいと思っています。
(物資支援のページは後ほど)

支援団体を探す

沖縄県には、貧困の問題やつらい立場に立たされている人々を助けるために活動している多くの支援団体・組織が存在します。
こちらでは内容別・地域別で支援団体・組織を探すことができます。

内容で探す SEARCH BY CASE

- お金がなくて入院・通院をためらっている
- こどもと遊んであげられない
- こどもに勉強を教えられない
- こどもに食事をあげられない
- こどもの居場所が無い
- ひとり親
- ひとり親支援を受けたい
- アルコール依存を治したい
- 不安が消えない
- 住む家が無い
- 同居人が暴力を振るう
- 外に出れない・引きこもりから脱したい
- 学校のお金が払えない・学用品が買えない
- 就職の支援してほしい
- 支援・保護を受ける方法がわからない
- 服が無い・服がぼろぼろ
- 治療費・入院費の補助を受けたい
- 生活費が無い・困窮している
- 生理用品が買えずに困っている人
- 社会復帰の支援してほしい
- 虐待を受けている
- 話相手が居ない・孤独で寂しい
- 退院・退所時の行くあてが無い
- 食べるものが買えずに困っている
- 高額な請求に困っている
- 高齢者の居場所が無い

地域で探す SEARCH BY AREA

- 八重瀬町
- 宜野湾市
- 本島中部
- 本島北部
- 本島南部
- 浦添市
- 那覇市

地図で探す SEARCH BY MAP



支援団体の探し方は主に3つあります。

①内容で探す

難しい専門用語を使わず、誰もが利用できるように「優しい言葉」で寄り添うように「どのような人に、状況に」というのを文章で探せるようにしています。

例えば「住宅確保要配慮者支援」では難しいですが、
→お金がなくて住む場所が探せない人
→高齢でお家を見つけるのが大変な人
などといった感じです

②地域で探す

自分の住む市町村地域で活動したい人におすすめの探し方です

③地図で探す

どこでもいいので近所に支援団体があればすぐ物資を持っていきたいという方や、地元の支援を知りたい方におすすめです

お知らせ

INFORMATION

2023.03.03 **トピックス** テスト投稿

2023.03.02 **ニュース** 沖縄の支援団体を集めた ホームページです

2023.03.02 **ニュース** テスト投稿

2023.02.28 **ニュース** テスト投稿

トピックス

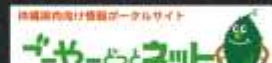
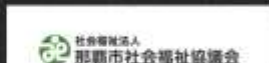
TOPICS



テスト投稿

賛助 / 協力

SPONSERSHIP



「お知らせ」はこちらから更新されます。
カケハシオキナワの活動が盛んに進んでいることを
ここからPRしたいと思っています。

「トピックス」
トピックスでは支援団体の活動紹介記事や
「支援が実際に繋がった」
「企業と支援がマッチングした。」
など支援活動があった際のニュース記事などを記載する
予定です。

CSR活動をする企業の取り組みなどもPRする予定です。

賛助/協力
SPONSERSHIP



カケハシオキナワに協力・賛助・後援くださる企業や団体を紹介しています。

またカケハシオキナワは草の根的な情報収集活動が必要なため、協力してくださる民間の方は個人レベルでスペシャルサンクスの名前の記載などを行っていきたいと思っています。

SPECIAL THANKS
スペシャルサンクス

— 民間 —

安里進 (アイ・ネット・アール代表)
萩原雄三 (那覇小学校区協議会、沖縄通り会)
名字名前
名字名前

稲垣亮 (社会福祉士、防災士)
山下千裕 (一般社団法人くじら考字屋)
名字名前
名字名前

黒田華 (新聞記者)
名字名前
名字名前

— 行政関係 —

清崎善巳 (那覇社会福祉協議会)
名字名前
名字名前

玉置文代 (那覇市市民生員、子ども支援)
名字名前
名字名前

名字名前
名字名前

— 企業 —

ゴーやどっとネット
企業名が入ります
企業名が入ります

企業名が入ります
企業名が入ります

企業名が入ります
企業名が入ります

FOUNDER
発起人

一般社団法人那覇青年会議所

資団課題解決委員会

委員長 倉茂謙 (株式会社キヌコム 那覇代表、NPO法人アロクスキーパーズ理事)

副委員長 神谷拓司 (W STYLE)

助委員長 伊佐竜太 (株式会社ジョイシリー 那覇代表)

支援団体を探す

下記項目から提供いただける項目のボタンを押してください。
提供を募っている団体が表示されます。

<p>お米</p>  <p>米 / 玄米 ...etc.</p> <p>募集している団体を表示</p>	<p>水・飲料</p>  <p>飲料水 / お茶 / 野菜ジュース / ジュース ...etc.</p> <p>募集している団体を表示</p>	<p>野菜・果物</p>  <p>募集している団体を表示</p>
<p>缶詰</p>  <p>肉、魚等の食品 ...etc.</p> <p>募集している団体を表示</p>	<p>衣料品（大人用）</p>  <p>シャツ、セーター、ズボン、マタニティ服 等 衣料品全般。</p> <p>募集している団体を表示</p>	<p>子ども服</p>  <p>子供服 / ベビー服 / 学校制服</p> <p>募集している団体を表示</p>
<p>文房具、事務用品物</p>  <p>ノート / ノミ / 付箋 / ファイル / バインダー / 紙製品、 用紙類 / 帳簿・伝票・事務書類 / 鉛筆・シャーペン / ゴ ールペン・替芯 ...etc.</p> <p>募集している団体を表示</p>	<p>ティッシュ・トイレットペーパー</p>  <p>ティッシュ / トイレットペーパー</p> <p>募集している団体を表示</p>	<p>小説・文庫本</p>  <p>小説 / 漫画 / 文庫本 ...etc.</p> <p>募集している団体を表示</p>
<p>紙おむつ（赤ちゃん用）</p>  <p>募集している団体を表示</p>	<p>紙おむつ（大人用）</p>  <p>募集している団体を表示</p>	<p>こどものおもちゃ</p>  <p>募集している団体を表示</p>

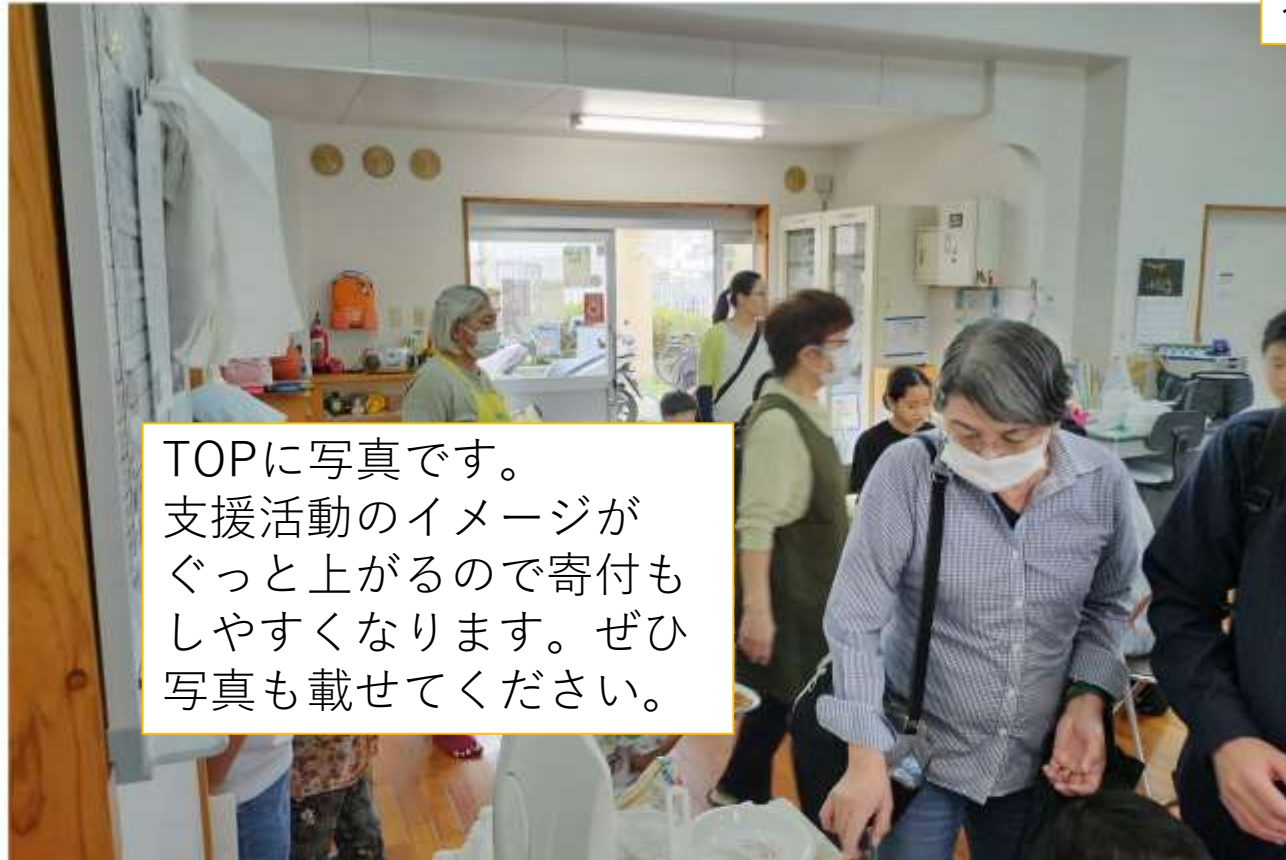
支援物資の寄付のページです。
それぞれの物資支援のカテゴリをアイコンにして
支援をしたことがない方が支援のイメージを持てる
ようにしています。

また支援物資のミスマッチを防ぐために、どの団体
がどのような物資を必要としているかがわかるように
配慮しています。

支援団体 support

支援団体のページです。
トップページより様々な方法
で支援団体を見つける際に
次のように表記されます。

ワクワクゆんたく食堂



TOPに写真です。
支援活動のイメージが
ぐっと上がるので寄付も
しやすくなります。ぜひ
写真も載せてください。

『誰でも歓迎』の居場所

『誰でも歓迎』の居場所

←支援団体を一言でまとめた時のキャッチコピーがこちらに記載されます。

支援内容

下記の内容でお困りの方の支援を行っています

子どもと遊んであげられない

子どもに食事をあげられない

子どもの居場所が無い

ひとり親

食べるものが買えなくて困っている

希望物資提供

下記の物資提供を求めています

子どものおもちゃ

ティッシュ・トイレトペーパー

子ども服

小説・文庫本

文房具・事務用品

日用品

書籍

水・飲料

米

紙おむつ

紙おむつ(大人用)

缶詰

衣料品・アパレル用品

野菜・果物

支援活動のきっかけ、なぜ支援をしようと思ったか

「ワクワクゆんたく食堂」は、もともと原爆と戦争展のスタッフが中心となって始めた、戦争や歴史に関する継承活動でした。スタッフの多くは女性で、震災孤児も含まれており、子どもたちに体験や思いを伝えたいという思いから、子どもたちと関わる場を提供することに取り組んでいました。豊かな時代にあって、子どもたちの貧困が依然として存在していることについての議論が起り、様々な子ども食堂を研究しました。そんな中、那覇市繁多川の市営住宅の自治体集会所で展示を行っていた際に、「ここで子ども食堂をやってみよう」というアイデアが生まれ、地域の方々の支援を受けて実現しました。その後、子どもたちだけでなく、高齢者や障がい者の居場所を提供する必要性を感じ、それぞれが互いに支え合える場を目指し、地域のニーズに沿って活動を展開してきました。コロナ禍の影響で食事が中止となることもあったものの、最近では再び会食を再開し、みんなで食事をするこの愛おしさを実感しています。

目指していること・夢・目標

将来的な夢としては、朝ごはんを提供することで、朝食抜きの子どもたちに対しても貢献したいと考えています。そして、子どもの貧困がなくなり、食堂が不要な社会を実現するために、声を上げて政治に働きかけたいという思いがあります。

課題だと感じていること、みんなに気づいて欲しいこと

今後の課題として、様々な居場所のスタイルがあっても良いと考え、自立した活動を目指しています。また、支援には正解がなく、様々な方法があるということも認識しています。スタッフの大切さや、負担を分担することの重要性、楽しさを大切にすることなど、メンバ

「きっかけ」「夢」「課題に感じていること」は寄付したい、関わりたいと思う上でとても重要な部分です。ぜひここで支援団体の「特徴」を出してください。

基本情報

支援団体名称	ワクワクゆんたく食堂
所在地	那覇市繁多川5-22-26 101 (繁多川市営住宅集会所)
業務時間	第1・第3土曜日12:00~14:00
電話	
F A X	
WEB	https://m.facebook.com/profile.php?id=100063679294997
FACEBOOK	
INSTAGRAM	
TWITTER	

基本情報はなるべくシンプルにしたいと考えています。(理由として過去にポータルサイトが続かなかった理由に細かな情報更新ができない・大変だったため)

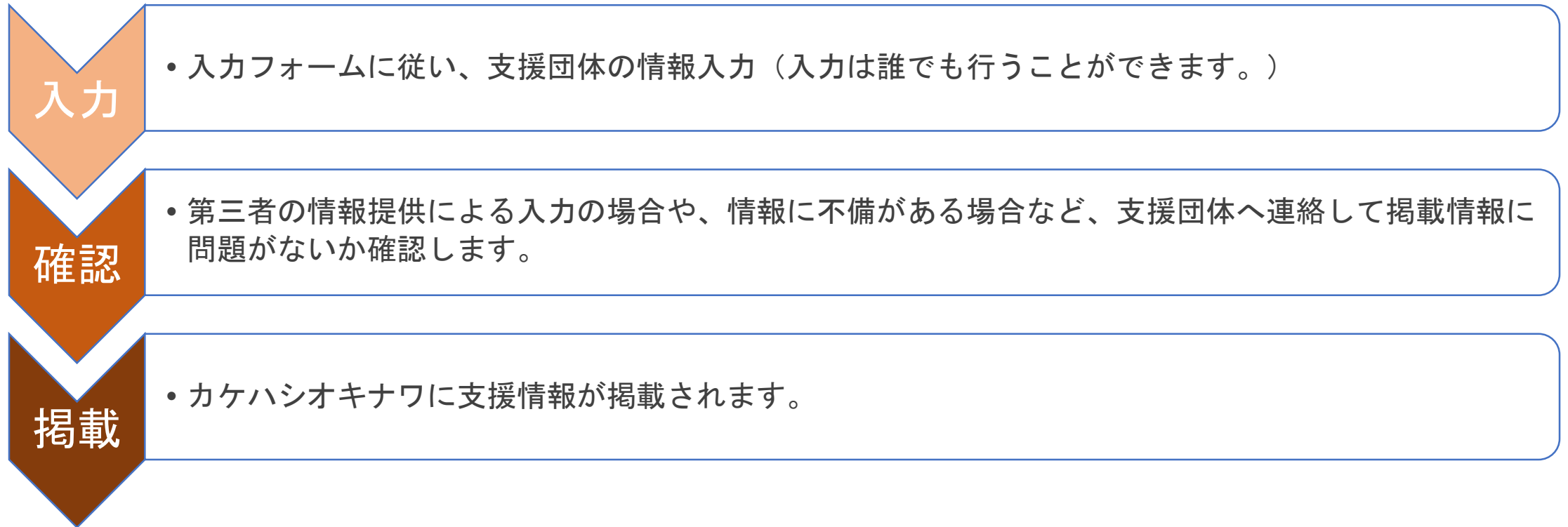
なるべく皆さんが持つホームページや更新しやすいSNSに繋がることをベストとし、無理に営業時間などを埋める必要はないです。

支援に関わりやすくするためには連絡の取れる連絡先は記載しておくことをおすすめします。

地図



情報掲載までの流れ



追記や修正がある場合は再度入力フォームに入力後、備考に追記や修正の旨を記載いただければ可能です。

掲載フォームについて — 実際に支援団体の入力をする

掲載は誰でも行うことができます。掲載フォームから入力いただき、ページ管理者が承認してから情報が表示されます

カケハシオキナワ

支援団体を探す / サポート・物資提供したい / サイト概要 / 被支援者の声 / 協賛企業



掲載フォーム JOIN US

当ホームページへの掲載希望の団体様へ

当ホームページは「貧困問題」の解決を目的とした活動を行う団体と、支援を求める方を結ぶ為に作られたポータルサイトです。掲載を希望される団体様は、下記の入力フォームより情報を送信して下さい。

掲載について

誠に恐れ入りますが、当事務局にて送信内容の確認をさせて頂き掲載を是非を決めさせて頂きます。掲載団体様のみ当事務局より連絡致します。

記載内容の不備や確認が必要な事項が見られた場合、当事務局より確認の連絡をメールにて行いますので、メールアドレスを記載下さいませようお願い致します。

内容の送信について

フォームは読み直しや誤操作等で記入内容が途中で消えてしまうケースがあります。

テキストエディタ等に予め記載のうえ入力することをお勧めいたします。

「カケハシ」 「カケハシ」 「カケハシ」 「カケハシ」 「カケハシ」 「カケハシ」 「カケハシ」 「カケハシ」 「カケハシ」 「カケハシ」

掲載フォームに従って項目に入力していけば完成いたします。
※カテゴリやチェック項目がない場合は備考などにご記載ください。

カケハシオキナワ

支援団体を探す / サポート・物資提供したい / サイト概要 / 被支援者の声 / 協賛企業

カテゴリ 必須

ホームレス支援 ひとり親家庭支援 子どもの居場所づくり 子ども食堂・弁当 アルコール依存相談 メンタルヘルス 子ども支援
 ひきこもり支援 就労支援 入院支援 医療支援 貧困支援 社会復帰支援

※複数選択可。

該当する支援 必須

住む家がない ひとり親支援を受けたい アルコール依存を治したい 不安が消えない 体が苦しいが入院・通院するか悩んでいる
 同居人が暴力を振るう 外に出れない・引きこもりから脱したい 就職の支援をしてほしい 支援・保護を受ける方法がわからない
 治療費・入院費の補助を受けたい 生活費が無い・困窮している 社会復帰支援の支援をしてほしい
 給食費・学校のお金が払えない・学用品が買えない 虐待を受けている 衣服が無い・衣服がぼろぼろで困っている
 話相手が居ない・孤独で寂しい 退院・退所時の行くあてがなくて困っている 食べるものが買えなくて困っている
 高額な請求に困っている

※複数選択可。

支援を募集する項目

こどものおもちゃ キャットフード トイレレットペーパー ドッグフード 子ども服 小説・文庫本 文房具・事務用品 日用品
 書籍 水・飲料 米 紙おむつ 紙おむつ (大人用) 缶詰 衣料品・アパレル用品 野菜・果物 食料品全般 DV被害者支援

※複数選択可。

カケハシオキナワ

支援団体を探す / サポート・物資提供したい / サイト概要 / 被支援者の声 / 協賛企業

担当連絡先氏名 必須

メールアドレス 必須

※メールアドレスは検索用です。検索結果やお問い合わせの受付までお返事ください。

団体名称 必須

団体電話番号 必須

団体FAX番号

カケハシオキナワ

支援団体を探す / サポート・物資提供したい / サイト概要 / 被支援者の声 / 協賛企業

いつからどのような支援を希望しているか

私たちが目指すこと・夢・希望

協力者へのメリットについて

カケハシオキナワプロジェクトは、
民間の有志の集まり、支援の有識者の集まりによる
非営利的活動のため、協力者の皆様に対し
金銭的なメリットを出すことはできません。

協力してくれた皆様の名前（ハンドルネームも可）をホームページなどに
映画のスタッフロールのように一人一人記載させていただきたいと思えます。

「私たちは繋がるだけで救える世界がある」ということに賛同いただき
みんなの力でつくりあげるポータルサイトになりますように。

カケハシオキナワの実用例

- 友達が困っていたからカケハシオキナワで支援団体を探して連絡して支援が繋がった。
- 仲間同士で集まって社会に貢献できる活動をしたいと思っていたが、何が必要で足りていないのかをカケハシオキナワを見て調べた。
- 企業の取り組みで他がやっていないことをしたいと思った。何か力になれることがないかとカケハシオキナワで探して物資を寄付することにした。
- 家に大量にいらないものがあるけど、誰かにとって必要かもしれないと思ってカケハシオキナワで調べた。ちょうど近所に支援団体があったのでプレゼントした。
- 学校の取り組みでヤングケアラーに詳しい支援団体を探していた。カケハシオキナワで繋がって講演の依頼をした。

広報の手法

- 1.SNS**を活用する：**Facebook**、**Twitter**、**Instagram**、**TIKTOK**、**Youtube**などの**SNS**や動画サイトを利用し、サイトの情報を定期的に投稿することで、多くの人々にサイトを知ってもらえます。
- 2.メディア**への取材依頼：新聞、テレビ、ラジオなどのメディアに対して取材依頼をすることで、より広く知られることができます。
- 3.チラシ**やポスターの作成：地域の商店街や公共施設、図書館などにポスターやチラシを掲示し、地域住民にサイトを知ってもらえます。ポスティングも行います。
- 4.イベント**の開催：カケハシオキナワを活用したイベントを企画し、地域住民や関係者にサイトを知ってもらえます。（例：学生に実際にカケハシオキナワを利用して知った困窮支援課題にどう取り組むかを考えてもらう等）
- 5.PR**記事の配信：民間の支援団体の活動や取り組みについての**PR**記事を作成し、各種メディアや**Web**サイトに配信することで、知名度を高めます。
- 6.SEO**対策：**Google**や**Yahoo!**などの検索エンジンで上位表示されるよう、適切なキーワードを選定し、コンテンツの改善や外部リンクの獲得などの**SEO**対策を行います。
- 7.企業**に協賛を依頼しつつ、企業の**CSR**活動をサイト内にて紹介する。（地域を巻き込みながら知ってもらう）

2023年スケジュール

月	内容
4月	関係者、情報提供協力者にのみサイトを公開、情報入力の協力を依頼する。
5月	説明会の開催
6月	説明会の開催
7月	7月7日リリース 記者会見
8月	ヒアリングをしながらサイトのブラッシュアップ、情報入力を継続。
9月	関係者や協力者からのフィードバックを元にサイトの改善を行い、情報入力を継続する。
10月	カケハシオキナワの活用事例を収集し、サイトに掲載する。また、 SNS 等を活用した広報活動を行う。
11月	カケハシオキナワを使ったイベントを企画し、実施する。
12月	最終報告書をまとめ、関係者や協力者に提出する。また、活動成果を公開するためのイベントを開催する。

今後の展望

2023年度はまず情報入力と立ち上げ

まだ始まったばかりのプロジェクトです。まずは周知と皆様の入力のご協力のお願いが必要となります。もしも入力が苦手な場合はフォロー、もしくは代わりに入力したいと思いますのでご相談ください。（ラジオ出演していただいでインタビューしながら音源と共にフォームを作るなどの方法もあります。）

いまは那覇で精一杯ですがエリアの拡大を目指しています。

那覇エリア中心に情報入力を進めているが南部エリア、中部エリア、北部エリア、離島などと拡大し、沖縄全体の助け合いの架け橋を構築したいです。是非ともご協力いただける方がいれば関わっていただければと思います。

企業と支援団体、学生と支援団体などマッチングなどの提案。

情報が集まってきたらカケハシオキナワからも企業や学校などに支援団体とマッチングできることなど提案していきたいと思っています。また企業からの問い合わせに対応していきたいと思っています。そうした活動は[記事・ラジオ・映像などで寄付や支援の取り組みがあれば発信いたします。](#)

研究・調査活動

カケハシオキナワを通して実際に企業からの寄付や支援に繋がったか、生活困窮者の抱える悩みに対応できたかどうか。また網羅する情報の中から溢れた人や、該当するものがなかった等から必要な支援や取り組みが必要だったかを研究・調査していきたいと思っています。



協力をお願い

後援のお願い

メディア関係の皆様にはカケハシオキナワの周知のために後援のお願いをしています。ぜひご協力をお願いします。

周知のお願い

ポータルサイトは勢いと新鮮さ、情報量が無いとすぐに廃れてしまいます。口コミでも周知の協力をお願いします。周知戦略・パンフレットやチラシなどは完成次第ホームページ内でお知らせいたします。**SNS**のフォローやリツイートなど一人一人の協力で支援の輪が広がります。ぜひフォローをよろしくをお願いします。

協賛・寄付について

カケハシオキナワプロジェクトはラジオ局が運営を行い、カケハシオキナワプロジェクトによって連携して活動していますが、非営利活動であるため広報にかかる予算がありません。サイト設営は那覇青年会議所の寄付、**JOTO NET**（**WEB**制作）、情報収集は有志の方々などの皆様の協力で立ち上げています。企業から協賛・寄付、助成金が得られた場合は、「宣伝・広報」に充らせていただき、もっと活動を広げたいと思っています。また協賛いただいた企業に関しては企業の**CSR**活動などをカケハシオキナワで**PR**・紹介させていただきたいと思えます。



カケハシオキナワ一連絡先

事務局：カケハシオキナワプロジェクト

所在地：沖縄県那覇市牧志**2-18-4**

（株式会社エフエム那覇内）

TEL098-860-0261 FAX098-860-0262